



豊川市連区長会
会長 佐野川 恭任さん

ICTを活用して 時代に合わせた 町内会活動を

interview

皆さんが当たり前だと感じている安全で安心な地域は、美化・防犯・防災活動などを行う町内会によって支えられています。しかし、近年は負担の大きさなどの理由から、加入率の低下や役員の担い手不足といった課題があります。この課題の解決策の一つとして、ICT化を一刻も早く進めることが重要だと考えています。

令和2年、感染症の影響により町内会の集まりが制限される中、LINEでグループを作り、町内会の情報を発信し始めました。紙だと全ての人に情報が行き渡るのに時間と労力を要しますが、ICTを活用すると一斉に伝達することができます。負担の軽減につながると気付きました。また、いつでもどこでも情報を発信・確認することができるといったメリットも実感しています。

ICTを導入して感じるのは、若い世代と交流する機会が増えたこと。核家族

化が進み、地域とのつながりが希薄になっていくことが予想される現代社会において、幅広い世代とのつながりは町内会の活性化には大切です。

連区長会としても、今後、市と協力しながら、ICTの普及活動を進めていこうと考えています。今年、祭りや行事が再開される町内会も多いと思います。この機会に、負担軽減と町内会活動の活性化のために、ICTの導入を考えてみてはいかがでしょうか。



町内会にICTを導入しませんか

地域コミュニティICT活用促進事業補助金

町内会活動に「結ネット」などの電子回覧板やホームページを導入する町内会に導入費用や利用料を補助しています。

対象▶市内の連区、町内会

補助対象経費▶地域住民の情報の共有と発信などを目的とするもので次のいずれかに該当するもの①「結ネット」などの電子回覧板アプリを利用するための初期設定費用、利用料②ホームページを新規に制作するための委託料、ソフト購入費

補助金額▶①補助対象経費の4分の3（登録世帯数によって上限あり）②補助対象経費の2分の1（上限10万円）

その他▶申込方法など詳しいことは、市ホームページを確認してください



市民協働国際課
本田 勇輝



詳しくはこちら